

2015年教育学部（中等数学）第4問

4 $f(x) = \frac{x}{(2x-1)(x-2)}$ とする。以下の間に答えよ。

(1) $g(x) = 2x^3 - 6x + 5$ とする。このとき、 $-3 < \alpha < -1$ かつ $g(\alpha) = 0$ をみたす α が存在することを示せ。さらに、 $x < \alpha$ では $g(x) < 0$ であり、 $x > \alpha$ では $g(x) > 0$ であることを示せ。

(2) (1) の α を用いて、関数 $y = f(x)$ の増減、極値、グラフの凹凸を調べ、そのグラフの概形をかけ。

(1) $g'(x) = 6x^2 - 6$

$$= 6(x+1)(x-1)$$

増減表は右のようになる。

$\therefore -3 < x < -1$ において、 $g(x)$ は単調増加で

x	...	-1	...	1	...
$g'(x)$	+	0	-	0	+
$g(x)$	↗	9	↓	1	↗

極大 極小

$$g(-3) = 2 \cdot (-3)^3 - 6 \cdot (-3) + 5 = -31 < 0, \quad g(-1) = 2 \cdot (-1)^3 - 6 \cdot (-1) + 5 = 9 > 0$$

$\therefore g(x)$ は連続な関数より、 $-3 < \alpha < -1$ かつ $g(\alpha) = 0$ となる α が存在する。

$x < \alpha$ において、 $g(x)$ は単調増加で、 $g(\alpha) = 0$ なので、 $x < \alpha$ では $g(x) < 0$

$\alpha < x < -1$ において、 $g(x)$ が単調増加で $g(\alpha) = 0$ であることと、増減表より、 $g(1) = 1 > 0$

$\therefore x > \alpha$ では、 $g(x) > 0$ ■

(2) $f'(x) = \frac{(2x-1)(x-2)-x(4x-5)}{(2x-1)^2(x-2)^2} = \frac{-2(x+1)(x-1)}{(2x-1)^2(x-2)^2}$

$$\begin{aligned} f''(x) &= \frac{-4x(2x-1)^2(x-2)^2 + 2(x+1)(x-1) \cdot \{2 \cdot 2(2x-1)(x-2)^2 + (2x-1)^2 \cdot 2(x-2)\}}{(2x-1)^4(x-2)^4} \\ &= \frac{-4x(2x-1)(x-2) + 2(x+1)(x-1)(8x-10)}{(2x-1)^3(x-2)^3} \\ &= \frac{4(2x^3 - 6x + 5)}{(2x-1)^3(x-2)^3} \end{aligned}$$

\therefore (1) より、 $f''(x) = 0$ となるのは、 $x = \alpha$

また、 $\lim_{x \rightarrow \pm\infty} f(x) = 0$, $\lim_{x \rightarrow \frac{1}{2}-0} f(x) = \infty$,

$\lim_{x \rightarrow \frac{1}{2}+0} f(x) = -\infty$, $\lim_{x \rightarrow 2-0} f(x) = -\infty$, $\lim_{x \rightarrow 2+0} f(x) = \infty$

x	...	α	...	-1	...	$\frac{1}{2}$...	1	...	2	...
$f(x)$	-	-	0	+	/	+	0	-	/	-	/
$f''(x)$	-	0	+	+	/	-	-	-	/	+	/
$f(x)$	↘		↘	$-\frac{1}{9}$	↗	↗	-1	↘	↗	↘	

極小

極大

